

2025年12月25日

お客様各位

株式会社日立ソリューションズ
Fortinet 製品ユーザーサポート

FortiOS 7.6.5におけるパスワードポリシーの変更について

拝啓、平素は Fortinet 製品サポートをご利用下さいまして誠にありがとうございます。

FortiOS 7.6.5(以下、v7.6.5)より、管理者アカウントのデフォルトのパスワードポリシーが変更されました。該当の OS バージョンにアップグレードを検討されているお客様におかれましては、下記の内容をご確認いただいた上でのご対応をお願いいたします。

敬具

記

1. 変更概要

v7.6.5 より、管理者アカウントのデフォルトのパスワードポリシー(ステータスと文字の要件)が変更されました。変更内容は以下の通りです。

変更があったデフォルトのパスワードポリシー

項目	v7.6.5 より前	v7.6.5 以降
ポリシーのステータス	無効 (disable)	有効 (enable)
文字の要件	文字数	8 文字以上(※)
	大文字	要件なし
	小文字	要件なし
	数字 (0~9)	要件なし
	特殊文字	要件なし

※ デフォルトではステータスが無効のため、8 文字未満のパスワードも利用可能です。

また、今回の変更では、パスワードポリシーをデフォルトから変更している場合でも、現在のパスワードポリシーに v7.6.5 以降の文字の要件を満たしていない項目がある場合は、該当する文字の要件が v7.6.5 以降のもので上書きされます。

詳細、最新の情報については 以下の Fortinet 社のドキュメントをご参照ください。

Password policy enforcement

<<https://docs.fortinet.com/document/fortigate/7.6.5/fortios-release-notes/799879>>

2. アップグレード後のパスワードの変更要求

パスワードポリシーの変更に伴い、現在のパスワードに v7.6.5 以降のポリシーを満たしていない項目が存在する状態でアップグレードした場合、ログイン時にパスワードの変更が求められます。

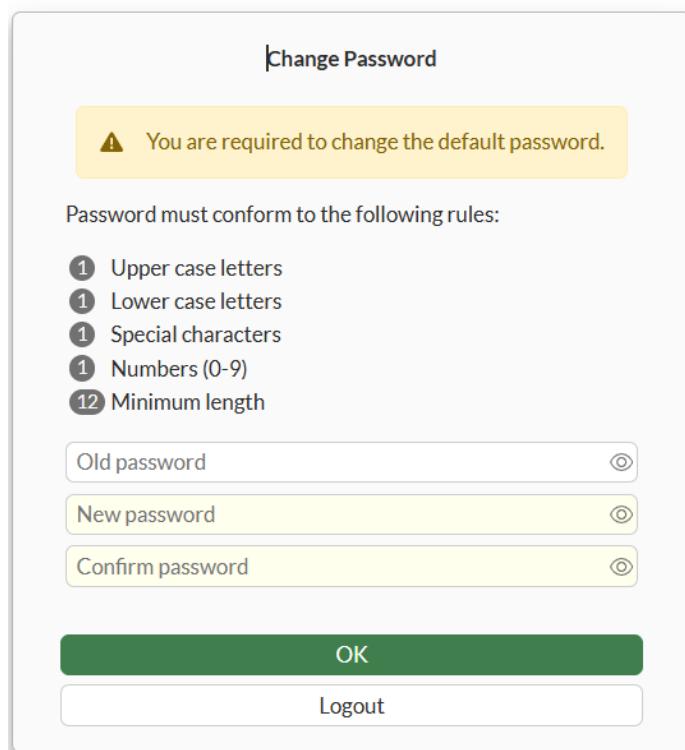
なお、アップグレードは手動によるものだけでなく、OS の自動アップグレード機能によりアップグレードした場合も該当します。自動アップグレードのタイミングを把握されていない場合、意図しないタイミングでパスワードの変更を要求される場合がありますのでご注意ください。

パスワードが v7.6.5 以降の要件を満たしていない場合、ログイン時に以下のような表示がされます。

■CLI 接続の場合

```
You are forced to change your password. Old password:  
Verifying password...  
Your password doesn't conform to the password policy enforced on this device.  
According to the password policy enforced on this device, please change your password!  
New password must conform to the following policy:  
minimum-length=12 upper-case-letter=1 lower-case-letter=1 number=1 non-alphanumeric=1
```

■GUI 接続の場合



3. パスワードポリシーおよびパスワードの変更方法

v7.6.5 以降のパスワードポリシーがお客様のパスワードポリシーに合わない場合、以下の手順でパスワードポリシーおよびパスワードを変更可能です。

ただし、今後のアップグレードの度に同様の対応が必要となることが想定されるため、アップグレード前に v7.6.5 以降のパスワードポリシーを満たすパスワードへ変更することを推奨します。

■CLI 接続の場合

① パスワードポリシーの変更

以下の CLI コマンドを使用して、ポリシーの設定値を変更する。

```
config system password-policy
    # 小文字の最低使用数 (0~128)
    set min-lower-case-letter <設定値>

    # 特殊文字の最低使用数 (0~128)
    set min-non-alphanumeric <設定値>

    # 数字の最低使用数 (0~128)
    set min-number <設定値>

    # 大文字の最低使用数 (0~128)
    set min-upper-case-letter <設定値>

    # パスワードの最小文字数 (12~128)
    set minimum-length <設定値>
end
```

パスワードの最小文字数を 11 字以下にする場合は、以下の CLI コマンドを使用して、ポリシーのステータス(status)を無効 (disable) にする。

```
config system password-policy
    set status disable
end
```

② パスワードの変更(admin を変更する場合)

以下の CLI コマンドを使用して、パスワードを変更する。

```
config system admin
    edit admin
    set password <変更後のパスワード>
    Please enter current administrator password: <変更前のパスワード>
    next
end
```

■GUI接続の場合

① パスワードポリシーの変更

「システム」->「設定」->「セキュリティ」に移動し、ポリシーの設定値を変更する。

パスワードの最小文字数を11字以下にする場合は、パスワードスコープをオフに変更し、画面下部の「適用」をクリックする。

システム設定

The screenshot shows the 'System Settings' window with the 'Password Scope' tab selected. The 'Scope' dropdown is set to 'Off'. Other options shown are 'Administrator' (highlighted in green), 'IPsec', and 'Both'. The 'Minimum Length' is set to 12 (12~128). Below it, there are four rows for character requirements: 'Large characters' (1 (0~128)), 'Small characters' (1 (0~128)), 'Numbers (0-9)' (1 (0~128)), and 'Special characters' (1 (0~128)). A green toggle switch is shown next to the character requirements.

② パスワードの変更(adminを変更する場合)

「システム」->「管理者」->「admin」->「パスワードの変更」に移動し、パスワードを変更後、画面下部の「OK」をクリックする。

パスワードの編集

▲ 現在の管理者アカウントのパスワードを変更すると再ログインが必要になります。

The screenshot shows the 'Password Change' window for the 'admin' user. The 'User Name' field is filled with 'admin'. The 'Old Password' field contains masked text. The 'New Password' and 'Confirm New Password' fields also contain masked text. Each field has a clear button (circled 'X') to the right.

以上